

ARIBの動き

電波の日記念講演会が開催される

去る6月8日、社団法人電波産業会及び情報通信月間推進協議会主催、総務省後援による情報通信月間参加行事「電波の日記念講演会」が明治記念館「富士の間(1)」において開催されました。

本講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をメインテーマに、総務省総合通信基盤局 須田和博局長から「基調講演 ユビキタスネット社会と電波」、株式会社ウィルコム 八劔洋一郎代表取締役社長から「PHS技術の変遷とウィルコムの果たす役割」、株式会社フジテレビジョン 村上光一代表取締役社長から「デジタル時代のテレビ」及び株式会社日立製作所 古川一夫代表執行役執行役社長から「ユビキタスネットワーク時代の企業価値創造」とそれぞれ題し、有意義なご講演を頂きました。

会場はほぼ満席で盛会でした。各ご講演の内容は、後日ARIB機関誌「電波の日記念講演会特集号」(平成18年8月31日発行予定)に掲載いたしますのでご覧下さい。



会場の様子

<ご講演いただいた方々>



総務省
総合通信基盤局
須田局長



(株)ウィルコム
八劔社長



(株)フジテレビジョン
村上社長



(株)日立製作所
古川社長

ITS情報通信システム推進会議平成18年度総会が開催される

去る6月6日（火）、ARIBが事務局を務めるITS情報通信システム推進会議（会長：豊田章一郎トヨタ自動車(株)取締役名誉会長）の平成18年度総会が、霞が関プラザホールで開催されました。

この総会では、豊田会長の挨拶の後、平成17年度の事業報告及び収支決算、平成18年度の事業計画及び収支予算並びに平成18年度の役員及び運営委員選任について審議が行われ、いずれも提案どおり議決されました。

豊田会長からは、IT新改革戦略の「世界一安全な道路交通社会の実現」を達成すべく最大限の努力をするつもりであるとの挨拶がありました。



豊田章一郎会長



総会風景

ITS情報通信システムシンポジウム2006が開催される

6月6日（火）ITS情報通信システム推進会議の平成18年度総会に引き続き、霞が関プラザホールにおいて、同推進会議の主催による「ITS情報通信システムシンポジウム2006」が、ほぼ満席の約200名の参加者を得て盛況に開催されました。

シンポジウムでは豊田章一郎会長の開会挨拶、須田和博総務省総合通信基盤局長の来賓挨拶に続き、次の3つの講演が行われました。

三瓶政一氏 大阪大学大学院工学研究科教授

「ユビキタス時代のワイヤレス技術」

上條俊介氏 東京大学生産技術研究所助教授

「路車間協調による安全運転支援サービス実現へ」

飯星 明氏 （株）本田技術研究所四輪開発センター主任研究員

「車々間通信を用いた安全運転支援システム」

三瓶教授からは、移動通信環境におけるワイヤレス技術やユビキタス社会におけるITSの在り方などについての講演がありました。

上條助教授からは交通事故の要因分析と事故削減の事例紹介が、飯星氏からはASVにおける安全運転支援システムへの取り組みについての講演がありました。

最後に、羽鳥光俊副会長から閉会挨拶があり、成功裏にシンポジウムを閉会しました。

なお、講演の概要はITS情報通信システム推進会議のWebサイト
<<http://www.itsforum.gr.jp>> に後日掲載されます。



須田和博
総務省
総合通信基盤局長



シンポジウム風景



羽鳥光俊副会長



三瓶政一氏



上條俊介氏



飯星明氏

マルチメディア移動アクセスフォーラム(MMACフォーラム)
平成18年度定期総会が開催される

去る6月5日、東海大学校友会館「望星の間」(霞が関ビル)において、マルチメディア移動アクセスフォーラム(MMACフォーラム、会長:齊藤忠夫・東京大学名誉教授、事務局:電波産業会)の平成18年度定期総会が開催されました。

齊藤会長の開会挨拶に続いて、総務省総合通信基盤局の桜井電波部長から、「MMACフォーラムが行った無線アクセスシステムの規格策定やUWBの各種調査等に感謝しており、今後もUWBの民間技術基準の作成や次世代無線LANの規格策定等に期待している」との来賓挨拶がありました。

定期総会では、昨年度の事業報告及び収支決算、今年度の事業計画及び収支予算、並びに役員を選任について審議が行われ、全て提案のとおり承認されました。

また、定期総会後には懇親会が開かれ、マルチメディア移動アクセスの今後について話し合う会員の輪がいくつも見受けられました。

なおMMACフォーラムでは、WG(ワーキング・グループ)での調査、標準化活動を行うと共に、ワイヤレス・ジャパンへの出展などを通じて、マルチメディア移動アクセスシステムを業界ならびに広く一般の方々に周知する活動についても積極的に取り組んでいく予定です。 <<http://www.arib.or.jp/mmac/>>



齊藤忠夫会長



総会風景

シンポジウム 開催のご案内

デジタル・ディバイド対策全国シンポジウムの開催 無線を活用したブロードバンド整備の新戦略を考える 全国に広がる先進事例と今後の展望

総務省では、無線LAN等を活用した全国の先進的な取組事例を取り上げながら、無線の有用性を生かした地域のブロードバンド基盤の整備と活用の新戦略を考えるシンポジウムを開催します。

1 趣旨

近年、無線LAN等を活用し、地域のデジタル・ディバイド解消に取り組む事例が注目されつつあります。

今後我が国が、IT新改革戦略が掲げる2010年までのブロードバンド・ゼロ地域の解消を実現していくためには、それぞれの地域がその特性や条件の違いに応じた適切なブロードバンド戦略を構想し、適切な選択を行うことが必要になります。

総務省では、全国各地の先進的な取組事例を取り上げながら、無線の有用性を生かした地域のブロードバンド基盤の整備と活用の新戦略及び地方公共団体と民間企業等が担うべき役割を考えるためのシンポジウムを開催します。

2 開催概要

日時・場所：平成18年7月5日（水）13時30分～17時30分頃 総務省 講堂
（東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館地下2階）

http://www.soumu.go.jp/menu_03/annai/map-1.html

主催：総務省 参加費：無料

3 プログラム

13時00分	開場
13時30分	開会
13時45分～	総務省の政策の説明
14時45分～15時00分	<休憩>
15 00	

時 分～	<p>パネルディスカッション「無線を活用したブロードバンド整備の新戦略を考える」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネイター 東京工業大学大学院理工学研究科教授 安藤 真氏 ・パネラー（予定） <ul style="list-style-type: none"> 岡山県高度情報化顧問 新免國夫氏 北海道岩見沢市経済部長 日浦正博氏 福島県南相馬市企画部情報政策課 情報政策係長 木村浩之氏 株式会社MOS代表取締役社長 菊地 信氏 民間企業【数社（調整中）】 米国連邦通信委員会技術工学部法規・政策策定課 弁護士顧問マンスフィールドフェロー ミラー・ジェームス氏 <p>総務省</p>
17時30分	閉会

4 申し込み先

参加ご希望の方は、氏名、団体名、所属、連絡先を記入の上、FAX又はEメールにてお申し込み下さい。（FAX申込用紙は
<http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/pdf/060607_3_1.pdf>のとおりです）
FAX：03-5253-5889 Eメール：dd-symposium@soumu.go.jp

（連絡先）総合通信基盤局電波部基幹通信課 担当：今井課長補佐、稲見専門職

電話：03-5253-5886（直通） FAX：03-5253-5889

ページの先頭に戻る ▲